

談 話 室

Dear 米本さん

日本の農協の方々へのメッセージ

いつの間にか2008年5月

去る2月、私の人生で第二の故郷になった日本の農協の方々のもとを去り、韓国に戻ってきて前後左右を見回す余裕も無く一生懸命過ごしてみると、韓国農協での私の生活は落ち着きましたが、心の中にぽっかり穴が開いたようで、目を閉じればすぐそこに皆様がいるような気がして、またお会いしたい気持ちで一杯です。みなさんお元気ですか？

(編集注)
米本さん、私の気持ちをまっすぐ伝えてくれる人と信じ、私の温かい思い出のなかにいつもいる、農協共同体で頑張る親しい先輩、同僚、後輩たちに私の挨拶と気持ちを伝えて頂き、韓国農協共同体と日本の農協共同体の架け橋になってくれると信じ、この手紙を送ります。宜しく願いいたします。

(編集注)「米本さん」とは筆者が名付けた架空の人物。

米本さん！

3年前、私が日本語も出来ないまま日本にきて、韓国農協中央会日本事務所長として赴任した時、至らない私にたくさんのことを教えてくれた先輩、同僚、後輩に再び感謝の挨拶を致します。今思い出すと日本で暮らした3年という時間は、私が農協共同体の一員として生活しながら、また人生を通じ最も記憶に残る楽しかった時間でした。

失敗や文化の差を感じながら、たくさんの経験が出来ました。韓国からきたお客様たちを、高級寿司店に連れて行き、間違った日本語で「おすすめ」を「おまかせ」と言い、計算時、高い料金を払わされびっくりしたこと。事務所の近くのラーメン屋でつけ麺の大盛り価格が並みの価格と同じなのに、量も分らず大盛りを注文して苦しみながら食べたこと。しかし食べ物を大事にし、残してはならないという信念から全部食べました。

いつの日か会食で手が届かない食べ物を他の人をお願いして、それを箸から箸で渡してもらい食べました。しかし同席した人たちに驚かれ、葬式の火葬での作法だと聞きました。うどんを食べるときおかずが出てこず、そばにのりを付けると50円することなどを見て、韓国の商業文化との差があるものだと感じたこと。消費文化の差だと思いますが、別々に会計することを見て、財布を出そうか出すまいかとしたことも思い出されます。

米本さん！

何よりも私と皆さん、韓国の農協共同体と日本の農協共同体の間には国民

の永遠の心の故郷，大きな心，母親のやさしさのような温かい農協と農村，農民がいて，言葉が分からなくても通じ合う心を持ち，共通の使命があるのだと思います。皆さんが農協で仕事をし，農村の現場で仕事をし，中央企画部署で仕事をすることは，農業と農村，農民が幸せになることを祈るという点で，私たちに信頼関係を築いてくれました。皆が互いの立場で「農者天下之大本」の精神を実践して行って欲しいです。

米本さん！

私がこれまでお世話になった方々に，挨拶の言葉をかけて頂けたらうれしいです。

韓国の組合長研修や農協の相互交流を通じ，協同組合間の協同の原則を発展させてきた全中の宮田会長，昔から韓国農協に対し，愛情が誰よりも大きく，父親と母親の役割をしてきた加藤会長と保戸塚会長，韓国農協との交流が最も多い日本の農協の組合長であり，200年余り経つ伝統家屋に招待して頂き，食事と宿泊までさせて頂いた，生涯忘れることの出来ない時間を過ごさせて頂いた秦野市農協松下組合長と宮永部長をはじめ職員一同。

また，農協の改革に努め，特に韓国農協キムチの薬味を輸入して「魅力満点」のキムチを作り，韓国農協と日本の農協との協同の原則を自ら示してくれた東西しらかわ農協の鈴木組合長。40年間ソウル農協と交流を続けてきたあおば農協の職員の皆さん。

そして，全中の向井地専務と佐藤さん。どんな質問にも明確に答えてくれた全農の万物博士鈴木さん。経済事業関連業務で多くの協力をしてくれた全農の椎名園芸農産部長と首都圏青果センターの倉田さん。毎年実施している研修にもたくさんの協力と応援をしてくれる全共連の塚谷部長と農林中金の池上部長。業務的な関係よりも，人間関係を深めてくれた日本最高の研究所である農林中金総合研究所の大多和社長。温かい人であり勉強会を設け，韓国農協を農業を理解するため努力し，毎年農民新聞社と交流を続けてきた若槻さんをはじめ家の光協会と日本農業新聞社の多くの方々。多くの方々に言葉にできない程お世話になりました。本当にありがとうございました。

米本さん！

これから私が生きていく間，少しずつ恩返ししていきます。もう蕎麦，うどん，寿司，桜，花火，温泉が懐かしくなり，日本に行かなければならないのではと思います。残念ですが今日はこの辺で筆を置かなければならないようです。再び皆様に感謝し，韓国農協と日本の農協の協力と友情と発展を祈りながら，終わりにしたいと思います。

(韓国農業協同組合中央会 本部支店長 金星勳・キムソンフン)

<金星勳氏は2005年1月～08年2月まで韓国農協中央会日本事務所長として勤務>